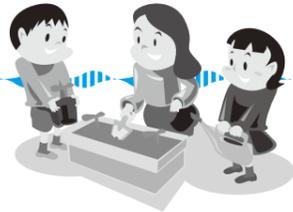


サポプラ通信

[vol.90]

サポプラROOM



この秋、スケールアップしたへきなん自転車散歩がやってくる！
『碧南市のお宝を自転車で探す。お宝さがし選手権！』

平成30年11月25日(日)、碧南市制70周年記念事業に認定された「第4回へきなん自転車散歩」が開催されます。

碧南市内あちこちに散らばる見どころやお宝ポイントを、自転車に乗り、グループで探し、お宝ポイントで証拠写真を撮影し、制限時間以内にゴールに戻るといふ、ゲーム感覚を取り入れた日本初の自転車イベント。協賛する有名店がボーナスポイントに！エネルギーチャージはそこでお任せ！

只今、参加者、大会を運営するボランティアを募集中。
当日、碧南を駆け巡るライダーを見かけたらあなたの応援ご声援をお待ちしています。参加者、ボランティア、応援の皆さまの、足・手・声が推進力に、みんなで碧南のすばらしさを発信しよう!!



「参加者案内(概要)」

- ◆日時 11月25日(日) 小雨決行
- ◆集合場所 碧南商工会議所駐車場
- ◆時間
 - ・受付.....9:00~9:30
 - ・注意説明.....9:30~10:00
 - ・スタート.....10:00 (作戦タイムを含む)
 - ・ゴール.....15:00
 - ・表彰.....16:00
- ◆申込締切: 11月19日(月)

「ボランティア募集」

- ◆日時 11月25日(日) 8:00~17:00
活動場所によって活動時間が異なります。
- ◆募集期間 10月2日(火)~11月11日(日)
- ◆事前研修 11月17日(土)13:00~15:00
- ◆場所 碧南市市民活動センター【サポプラ】
※事前研修にご参加が難しい場合はご相談下さい。

「ボランティア活動場所」

碧南市内(コース上でのスタート、ゴール・休憩地点および誘導が必要な交差点など)

「ボランティア活動内容」

- ①スタート地点を設営・運営し、参加者・来場者を誘導する(活動時間8:00~12:00)
- ②ゴール地点を設営・運営し、参加者を誘導する(活動時間12:00~17:00)
- ③コース上のポイントで参加者を誘導する(活動時間9:30~15:30)

碧南市市民活動センター【サポプラ】

指定管理者: 認定特定非営利活動法人愛知ネット
 住所 碧南市山神町8丁目35番
 へきなん福祉センターあいくる内
 電話 0566-42-6561
 F A X 0566-42-6571
 E-mail info@hekinan-plaza.jp
 開館日 火曜日~日曜日
 休館日 月曜日(祝祭日の場合はその翌日)
 開館時間 9:00~21:00 (日・祝は9:00~17:00)

★告知版★

- 車座集会「上手に伝える方法!上手に叱る方法!」
~アイメッセージで伝える方法を身に付けてみませんか?~
講師 ぶちま〜る 藤原 直子さん
日時 12月8日(土) 13:30~15:00
会場 へきなん福祉センターあいくる会議室

碧南ファシリテーターズ



今月の「がお」

「気楽に、楽しく、中身濃く」
「まちづくり担い手講座(平成27年度に開催)」を修了したメンバーで結成しました。まちづくりのおもしろさ、ファシリテーションの深さを知ったポジティブなメンバーの集まりです。コーディネーターの第一歩としてまちづくりの推進に重要な役割を持ちたいと考えています。ファシリテーションの技術・技能を修得し、ファシリテーターとして活躍することで、まちづくりを自分ごととして進められる人を育成することを目指しています。まず、自分達でもできるまちづくりについて話し合ってきました。「もったいない」の一言から始まった「フードバンク」です。お福分け隊と称し7月5日から1ヶ月間みなさまから食品をご提供いただきました。集まった食品を活用して8月5日に「子ども食堂」を開催しました。

私達の小さな活動がきっかけになり、地域に広がるまちづくりの大きな輪になって行くといいな...この活動を継続していきます。

団体DATA	
碧南 ファシリテーターズ	事務局 上田 光代
活動拠点 あいくる	活動日時 毎月第一水曜日
活動人数 20名	問合せ先 碧南市市民活動センター【サポプラ】



棚尾地区自主防災を考える会



しゅげい日記

棚尾地区自主防災を考える会と自主防災会や各種団体が連携・協力した避難訓練と炊き出し訓練を取材しました。
今年で5回目を迎えた訓練では、住民の皆さんが棚尾地区に3か所ある一時退避場所に集まった後、避難所となる棚尾小学校体育館に集合しました。
避難所では各班に分かれて①食料などの配給、②防災倉庫から出したトイレの組み立て、③初期消火訓練、④炊き出し訓練を実施しました。体育館では碧南市市民活動センター【サポプラ】の大野センター長による地震や津波についての講話を真剣に聞きました。
約350人の参加者が、当日棚尾小学校へ集まりました。会場の代表者のお話では多くの賛同者を得るために、日頃より訓練周知のチラシ配布のタイミングや、知らせるべき人に伝わる工夫をするなど、地道な活動を通して地域防災の認知度を高めているそうです。5年を区切り、来年度は、さらにパワーアップした訓練にしたいとの事でした。今後も災害に対する危機意識の高揚、自らの命は自ら守る行動のとれる住民、隣近所、地域のつながり作りを目指し、市内全域にこのような私達の活動が広がることも期待してまいりますと話されています。

